

丸洗いシートエアマット CM2-268

取扱説明書

このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
安全にご使用いただくためにも本取扱説明書を必ずお読みになり、内容を理解してからご使用ください。また、取扱説明書は大切に保管してください。

本製品は、キャンプ用エアマットです。それ以外の用途では使用しないでください。
使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入いただいた製品を安全に正しくお使いいただくために、以下に書かれた警告注意事項を必ずお守りください。



警告

死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。

- 本製品のいずれかの部品に異常が見受けられた場合、また異常を感じた場合はただちに使用を中止してください。

○異常のあるまま使用すると思わぬ事故につながる恐れがあるため大変危険です。

- 高圧ポンプや、自動車の排気ガスを使用してマットへ空気を注入しないでください。

○製品が破損したり、怪我の原因となる可能性があり危険です。

- 河原の中洲や崖下などの増水、落石の危険がある場所では使用しないでください。

○急な出水や落石が発生する可能性があり大変危険です。

○地盤がしっかりとした水はけのよい平らな場所を選んでください。

- 本製品周辺で熱源（ランタン、コンロ、ヒーター、タバコ、ロウソクなど）を使用しないでください。

○火災や一酸化炭素中毒などの原因となり大変危険です。



注意

傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

- 小さなお子様のご使用になる場合、保護者の方はお子様から目を離さないでください。

○転倒したり、予期せぬ事故の原因となる可能性があります。

- 組み立て時や折りたたみ時には、本製品に無理な力を加えないでください。

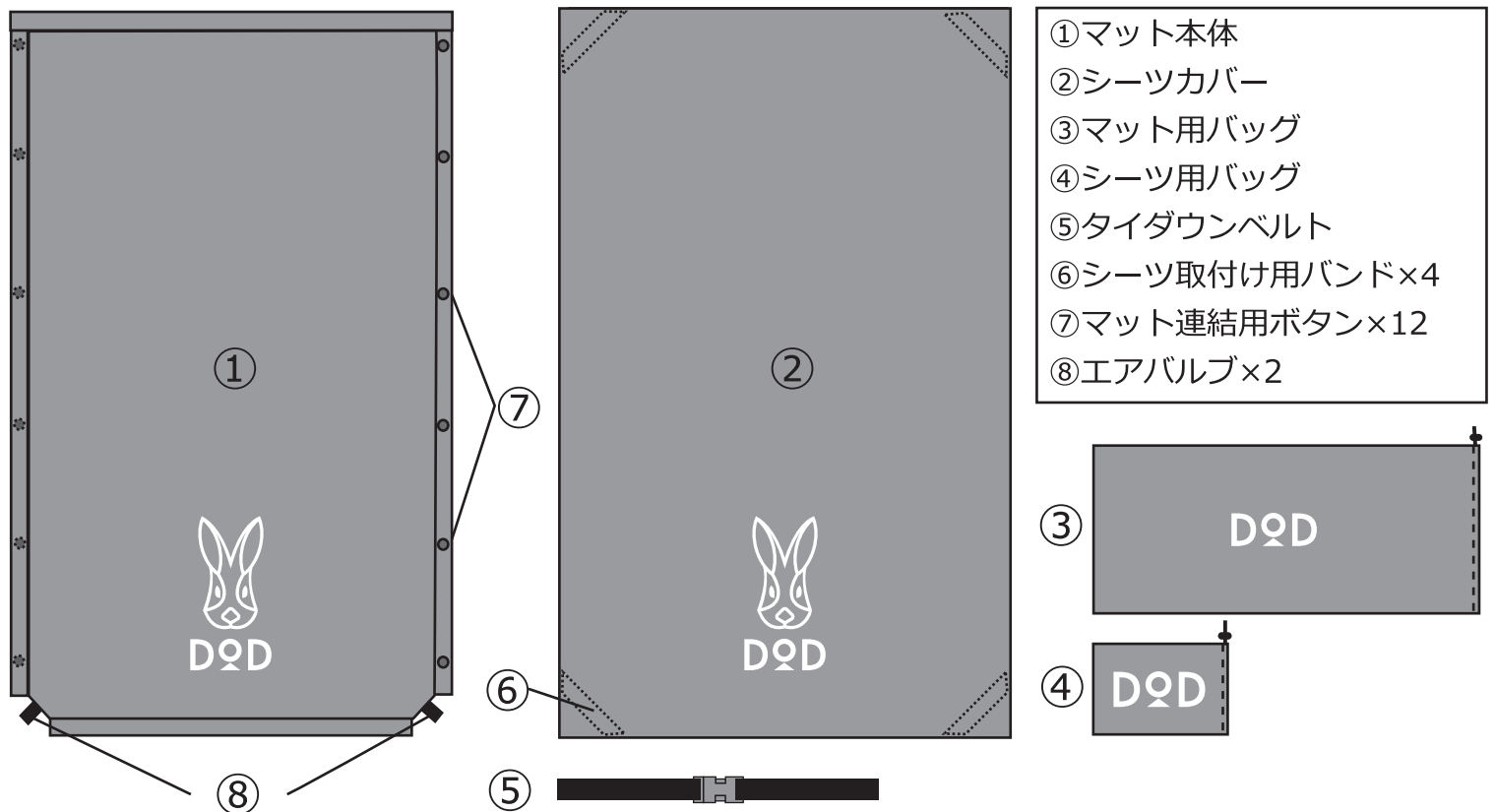
○パーツの破損の原因となる場合がございます。

また、破損したパーツ等で怪我をする恐れがあるため大変危険です。

- とがったもの（釘、くい、砂利、貝殻、ガラス片など）と接触させないでください。

○製品が破損する原因となる場合がございます。

各部の名称およびセット内容



製品仕様

【素材】	マット生地、キャリーバッグ	: 210T ポリエステル
	マット中材	: ハイパーエラスティックラバー スポンジ
	シーツカバー	: 綿100%
	タイダウンベルト	: ナイロン、プラスチック
	ボタン	: プラスチック

【原産国】 中国

<設置方法>

1. マット用バッグよりマット本体を取り出します。
2. マット本体を地面に広げます。
3. エアバルブを開放すると、自動的に膨らみます。
4. お好みの空気圧まで膨らませ、エアバルブを閉めてください。

※初回ご使用時や長期保管していた後は膨らみづらい場合がございます。1～2時間程度バルブを開放し、様子を見てください。

※必要に応じて市販のポンプ等で空気を注入してください。

空気を吸い込んだあとのマットの厚みは40～50mmが正常な状態です。

※マットの厚みは気圧や保管状況により変化します

<シーツカバーの取り付け方法>

1. シーツカバーをシーツ用バッグから取り出してください。
2. マットの上にシーツを広げてください。
3. シーツに取付けられたシーツ取付け用バンドをマット本体の四隅にとめてください。

<マット同士の連結について>

本製品は両端に設けられたマット連結用ボタンを使用して、複数の製品を連結することができます。連結する際は、対応しあう連結用ボタンを全てとめて使用してください。

<収納方法>

※画像は別製品となり細部の仕様がことなりますが、収納方法は同一です。



1. シーツを外して折りたたみ、エアバルブを開放します。



2. キャンプマットを半分に折りたたみ、連結用ボタンを合わせます。エアバルブの反対側から体重をかけてキャンプマットを巻いていきます。



3. 巻き終わった後、エアバルブを締めます。膨らみが大きい場合は、再度巻き直すとコンパクトにできます。



4. 巻き終わったエアマットを付属のタイダウンベルトで固定し、さらにベルトを引っ張り圧縮を掛けます。別途たたんだシーツと一緒に付属の収納バッグに収納して完了です。

収納、保管方法について

- **使用後は汚れを落として、完全に乾燥させてください。**

濡れたまま保管すると、色移りやカビ、腐食、劣化の原因となります。汚れを落とす場合は、固く絞った布で拭き取り、完全に乾燥させてください。

※シンナーベンジンなどの有機溶剤は、色落ちや変色などの原因となるので、使用しないでください。

- **高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのよい場所に保管してください。**

保管方法を誤ってしまうと、色移りやカビ、腐食、劣化の原因となります。

- **マット本体やマット・シーツ用バッグは洗濯しないでください。**

- **廃棄の際は各地方団体の指示に従って廃棄してください。**

- **シーツカバーを洗濯される際はシーツの洗濯ラベルに基いて洗濯してください。**